



第416号

2021年10月

〒461-0004
 名古屋市東区葵2丁目6-35
 カトリック名古屋教区広報部
 電話 (052) 935-2223
 FAX (052) 935-2254
 news@nagoya-diocese.jp
 印刷所 株式会社 荒川印刷
 毎月第1日曜日発行

ヨセフ年

2020年12月8日
 2021年12月8日

愛のよろこび
 の家族年

2021年3月19日
 2022年6月26日

すべてのいのちを
 守るための月間

9月1日～10月4日

教区ホームページ

福音のひびき

10月の説教者

- 3日 年間第27主日 松本 勝男 (長浦教会)
- 10日 年間第28主日 トラン・ナム・フォン (南山教会)
- 17日 年間第29主日 北村 雅彦 (布池教会)
- 24日 年間第30主日 狩浦 正義 (美濃加茂教会)
- 31日 年間第31主日 片岡 義博 (北陸ブロック・石川地区)

名古屋教区「平和の集い」

「平和祈願ミサ」

争いでなく、和解を、それは大切な使命であり願ってもある

今年の日本カトリック平和祈願ミサが始まった8月8日、布池教会において名古屋教区「平和の集い」が行われた。主催は教区社会福音化推進部。

今年の教区平和祈願のテーマは「誰も置き去りにしない世界に向けて」。第1部は故中村哲さんの活動を紹介する「アフガニスタン・用水路が運ぶ恵みと平和」のDVDを上映する予定だった。

平和祈願ミサの説教で松浦司教は、初めに中村

哲さんの活動について紹介し「彼が見たものを一緒に見たい。感じたことを一緒に感じたい。彼が確信を持ったことを一緒に考えたいと思う」と話された。そして「本当の平和は軍事力による抑止ではなく、人間らしく働く事である。活動する事が平和につながるという確信を持つことだ。『争いでなく和解』、それは大切な使命であり願ってもある。平和の決意を新たにす小さな力を一つでも捧げることで、主はその力を増やして下さる」と結ばれた。ミサ献金は40,427円で、活動支援としてペシヤワール会へ送金した。



平和祈願ミサを捧げる松浦司教と司祭団

「ペシヤワール会」の名古屋事務局会長 河村公子

「ペシヤワール会」(海外医療支援NGO団体)入会希望者は、名古屋事務局、052-1902-13446、または、「ペシヤワール会」のホームページからアクセスしてください。



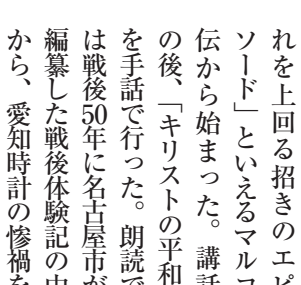
支援を呼びかける五井康弘さん

で本部理事の五井康弘さんを紹介した。中村さんから学んだ現地の若者たちが、今後も中村さんの意志を継いで復興活動を続けていくとのこと。五井さんは、「支援をよろしく」と呼びかけた。

「平和祈念の集い」に参加して

新型コロナウイルス感染拡大、東京五輪と猛暑の中、さまざまな困難に直面する中、平和祈念の集いが13人の参加を頂き、南山教会大聖堂で行われた。今年で13回目を迎えるこの集いは、もろに戦争を体験された南山教会の井爪夫妻の二度と戦争を起さずしてはならないという強い願いから始められた。

今回は成井大司教を新潟からお招きし、司教は「平和をつなぐ一人の違いの豊かさ」と題し、ご自身がローマ神言会「正義と平和」のコーデ



「人の違いの豊かさ」を話す成井大司教(新潟教区)

「主の平和 この度政府は、特に変異した新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、緊急事態宣言の延長や「まん延防止等重点措置」の適用地域の拡大などについて発表しました。実際に感染は私たちの身近に迫ってきており、名古屋教区の複数の小教区からも信徒の感染の報告が複数あり、特に

「教会でコロナ感染者が出た場合について(15)」

教区司教 松浦悟郎

告がありました。もちろん、どのケースも教会が感染源ではありませんが、対策として一時的に公開ミサを中止した小教区も出てきました。

教区としてはこれまで感染防止のための対策についてはお知らせしてきましたが、教会の内部で感染及び濃厚接触者が出た場合については、特に



手話で「キリストの平和」を歌う

感染拡大が続き公開ミサという自尊心をしっかりと持っている中で、私達が難民という概念に捕らわれず普通の人と同じように接し、人として大切にしたいことが大事と話された。私も生活の中で自分と違う背景を持つ人に出会った時にキリストの愛を現すことができま

2021年 平和旬間 日本カトリック教協議会会長談話

すべてのいのちを 守ることこそ、 平和をつくる

高見三明大司教

「すべてのいのちを守るため」これは2019年11月の教皇訪日のテーマでした。今年も平和旬間を迎えて、平和について考え、平和のために祈り、行動するに当たって、「すべてのいのちを守る」ことこそ平和への道であり、平和をつ



高見三明大司教

「2021年すべてのいのちを守るための月間」

日本カトリック教協議会会長談話

「神の住まい、地球共同体を一新しよう」

「すべてのいのちを守るための月間」は、教皇のご意向によって2020年から実施されるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止となりました。今年、教皇庁人間開発の部署が発表したテーマ「皆のための家? 神の住まいを一新する」をほぼそのまま紹介して会長談話とさせていただきます。

よりよい関係構築のため、忍耐強い対話の努力を続けるよう強く願わずにはいられません。また、2021年1月22日をもって「核兵器禁止条約」が発効したにもかかわらず、核保有国と、日本を含む、核の傘の下にある国々は、この条約は現実的でないと理由を認めていない。唯一の被爆国である日本こそ真先に批准すべきだと思います。核保有国も批准せざるを得なくなるまで、批准国が一国でも増えるように祈り、かつ働きかけたいと思います。諸国間の対立も大量破壊兵器も平和を脅かすからです。また、ミャンマーやアフガニスタンほかの国々で、逸脱した権力と

武力にさらされた人々が人権を無視され、平和とはほど遠い生活を強いられています。国の安全と繁栄のためという大義名分のもとで一人ひとりのいのちがあまりにもなおざりにされているのではないかと。新型コロナウイルスの世界的流行(パンデミック)の結果、7月半ば現在で1億8千万人以上が感染し、400万人以上が死亡、無数の人々が困窮に追い込まれています。残念ながら、感染者とその関係者だけでなく、医療従事者まで差別や偏見の対象になっていきます。ワクチンの配分も貧しい国々は後回しにされているため、いのちの危険が増し、社会情勢も

不穏になる一方です。皆がそれぞれ苦しんでいるのです。互いに理解し助け合おう、富める強い国は貧しい人々を助けるべきです。わたしたちは数限りない人々のおかげで生活ができています。ですから、自分だけでなくほかの人のいのちをも守らなければなりません。そのためには、教皇とイスラームの指導者(大イマーム)との共同文書『世界平和のための人類のきょうだい愛』(2019年2月4日)および教皇回勅『兄弟の皆さん』(2020年10月3日)の精神を共有し、すべての人のいのちの尊厳を等しく尊重し、兄弟姉妹として相互の信頼を深めていく必要があります。

どのよう自然環境にどのような社会環境にあって、すべてのいのちを守ることを最優先し、そうすることによってこそ平和をつくっていくべきです。いのちのちが、個々のいのちだけでなくいのちのつながりをも意味すると考えるべきです。ですから、一つ一つのいのち、一人ひとりのいのちを守ることは、いのちのちのつながりを守ることであり、それは同時に個々のいのちを守ることにあります。そして、個々のいのちが充足し、いのちのちの間に調和があり、すべてのいのちが幸福に満たされる状態こそが平和なのです。

創造主は、造られた仲間の中で、人間に、神の住まいを世話し守るといふ特別な召命を与えておられます。自然環境、社会、経済、政治との正しい関係を維持させるために、信仰と理性と知恵が求められます。信仰によって、わたしたちは、造られたものの躍動的で生きた共同体の中において話者であるということを理解できます。大地とそのすべては、わたしたちが勝手に利用するために与えられたのではなく、神がわたしたちを信頼して贈ってくださったものです。わたしたちは、支配するのではなく、保護するよう招かれています。理性によって、いのちのための条件を守るため、またわたしたちの

共通の家の経済的、技術的、政治的構造を新たにつくるために、どうすることが一番いいかを識別します。知恵は、自然の体系と営み、その土地に固有の伝統、そして、みことばと霊による神の啓示に注意を向けさせます。何世紀の間、人間は、大地の限界よりも市場の論理に従ってわたしたちの生活と経済を秩序づけてきました。この誤った論理は、神の住まいを搾取し、造られたものを経済的あるいは政治的な目的の手段とします。現在行われている、利益のための大地と動植物と鉱物の搾取は、結果として何百万もの種類の動植物の住まいを失わせています。人間の住まいも気候

変動のために危機に瀕しています。理性によってわたしたちは、この人間中心の時代において、自然環境と社会環境の分裂や排除によって現在の気候の危機が生じ、自然環境をさらに不安定にしていると理解できます。知恵は、地球と人々のためにいのちを支える、いのちの経済と正しい政治体制をつくる方法を発見させてくれるはずですが、信仰によってわたしたちは、神の霊が絶えず地の面を新しくしている、と信頼しています。そう希望しながら、洗礼を受けたわたしたちは、神の園を耕し守るといふ人間の召命を再確認しなければなりません。神は、わたしたちがキリストと結ばれて、人の住んでいる

第107回 世界難民移住移動者の日 (2021年度) 委員会メッセージ

「ひたすら『わたしたち』でありますように」

教皇フランシスコは、まもなく日本語版が出版される回勅『兄弟の皆さん』(仮題)から今年の「世界難民移住移動者の日」メッセージのテーマを選びました。「ひたすら『わたしたち』であるように(35参照)」という呼びかけです。教皇はわたしたちに、パンデミックの影響による大きな危機を経験している今、もっとも大きな犠牲を払わされる難民、移住者、社会的隅に追いやられていく人々が「あの人たち」ではなく「わたしたち」となるよう招いておられ

ます。また、教皇は回勅を引用して次のようにも呼びかけています。「わたしたちはともに夢を見るよう招かれています。夢を見ることを恐れてはなりません。そして、一つの人類として、同じ旅路の仲間として、共通の家であるこの同じ地球の息子、娘として、すべての兄弟姉妹とともに夢を見ることを恐れてはなりません(8参照)」

この夢を見る一人ひとりの行動を主が祝福してくださいませよう。 2021年9月26日 日本カトリック難民移住移動者委員会 委員長 松浦悟郎 担当司教 山野内倫昭

- 1. 地球全体を新しくし、すべての造られたものために場所を確保することに参加し、すべての造られたもの間の正しい関係を作り直すよう招いていきます。
 - 2. 9月第一日曜日(被造物を大切に世界祈願日)を含めて、「すべてのいのちを守るための月間」に以下のような具体的行動を提案したいと思います。
 - 3. よりシンプルで日常的なライフスタイルを日々目指す。(国連のSDGs参照) たとえば、以下の点をチェックしてみてください。
 - i. 水・電気・食料など資源を浪費してはいないか。
 - ii. 洗剤やプラスチック製品などの環境汚染物質の使用量はどうか。
 - iii. 海浜、里地里山、街中など、身近な場所でのゴミ拾いや清掃はしているか。
- 2021年8月6日 主の変容の祝日 日本カトリック教協議会 会長 高見 三明

一粒会特別会計 2020年度会計報告

2020年4月1日～2021年3月31日

科目	金額	備考
《収入の部》		
一粒会献金	10,369,678	49教会
ミサ献金	0	集い中止のため
特別献金	3,020,000	2件(ステファニー記念東ティモール子ども基金 他)
その他収入	337,242	修道会等寄付金、宣教地召命促進の日の献金
受取利息	239	
当期収入合計	13,727,159	(A)
前期繰越金	24,100,083	一粒会 15,569,972 神学生育成援助金口 8,530,111
収入合計	37,827,242	(B)
《支出の部》		
東京神学院分担金	6,340,000	
養成費	3,012,367	神学生(終身助祭分を含む)
修道会寄付金	2,400,000	神言会、聖心布教会、フランシスコ会、男子カルメル会、オプレート会 コンベンツァルフランシスコ会、アウグスティノ会、クラレチアン会
慶弔費	40,000	神言会司祭叙階 4名
諸謝金	0	集い中止のため
会議費	2,617	お茶・茶菓子代他
通信運搬費	40,690	切手・はがき代、郵送料、振込手数料他
旅費交通費	29,630	会議出席のための交通費他
図書印刷費	0	集い中止のため
諸活動費	0	活動自粛のため
備品・消耗品費	6,108	コピー用紙、ファイル代他
雑費	440	残高証明書発行手数料
当期支出合計	11,871,852	(C)
当期収支差額	1,855,307	(A) - (C)
次期繰越金	25,955,390	(B) - (C)

*2020年度会計より、教区会計「神学生育成援助金口」と統合され新しく「一粒会特別会計口」となりました。

【一粒会特別会計 2020年度会計報告について】

名古屋教区の皆さまへ

いつも一粒会の活動に多大なるご協力とお祈りを深く感謝します。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、名古屋教区一粒会は2020年度に続き、2021年度も5月の委員総会と6月・8月の集いは中止としました。

このように残念な状況が続く中ですが、長い間待ち続けた教区神学生として近藤真理生さんが、現在哲学科1年で勉学に励んでおられることは、本当に嬉しいことです。これからは近藤神学生への支援として、お祈りと献金をどうぞよろしくお願いいたします。

【教区会計と統合】

毎年、一粒会の会計報告を教区ニュースに掲載していますが、従来は一粒会独自の「収支報告書」を作成していましたが、2020年度より教区会計の「神学生育成援助金口」と「一粒会」を統合し、「一粒会特別会計口」となりました。

従来の会計との大きな違いは、支出の部に「養成費」科目が新しく増えたことです。この養成費は、主として神学生の必要経費です(終身助祭を含む)。一粒会としても、今まで年間神学生経費300万円を想定していましたが、2020年度の計上額はそれに相応しています。

【収支概略】

*収入のメインは皆様から青封筒で入金「一粒会献金」で、約1030万円ありました。コロナ禍にもかかわらず、前年並みの献金に深く感謝します。

*特別献金：臨時の寄付金です。2020年度は大口の寄付が2件ありました。

*その他収入：以前の教区会計口の収入科目で、修道会寄付金、宣教地司祭召命の日献金です。

*支出の神学院分担金は、東京カトリック神学院から割り当ての要請金額を振り込んでいます。

*養成費：神学生の学費、交通費、生活費等、神学生生活に必要な支出全てです。

*修道会寄付金：名古屋教区で教会運営に協力してくださっている8修道会への寄付金で、以前からの継続で同額です。

*慶弔費～雑費：一粒会活動費です。コロナ禍により、種々の行事が中止になったため、2020年度はわずか12万円ほどになりました。コロナ以前は50万円ほどでした。

*当期収支差額・次期繰越金：当期収入約1372万円から当期支出約1187万円を差し引いた額185万円が黒字で、この額を前期繰越金約2410万に上乗せして、約2595万円が次期繰越金となっています。

2021年9月 一粒会委員長・西村由美子

名古屋教区正義と平和委員会勉強会のご案内

～私たちの日々の食生活が、動物への虐待から成り立っている現状に、どう立ち向かったら良いのかを一緒に考えてみませんか?～

日時 10月8日 午前10時30分～12時
 場所 福信館(名古屋市東区葵2-6-29 カトリック布池教会東)
 テーマ 「動物の基本的権利」
 講師 浅野幸治氏

講師紹介 1989年東北大学大学院文学研究科哲学専攻博士前期課程修了。1997年テキサス大学オースチン校大学院哲学博士課程修了。現在は豊田工業大学准教授。哲学博士(テキサス大学オースチン校)。専攻/哲学・倫理学。カトリック日比野教会信徒。著書「ベジタリアン哲学者の動物倫理入門」他多数。

世界宣教の日・献金 (10月24日)

キリストを伝えることである宣教は、神の子供、キリストの弟子となったわたしたち皆に与えられている使命です。「世界宣教の日」は、すべての人に宣教の心を呼び起こさせること、世界の福音化のために、霊的物的援助をはじめ、宣教者たちの交流を各国の教会間で推進することを目的としています。

この日の献金は、各国からローマ教皇庁に集められ、世界中の宣教地に援助金として送られます。

経済的に恵まれない国々の宣教活動をさらに支援できるようにしていきたいものです。

2021年度 名古屋教区合同追悼ミサのご案内

■教区東八事第一墓地合同追悼ミサ
 日時 10月10日(日) 14:00～ (雨天中止)
 灌水・献香に続きミサ

■教区東八事第二墓地合同追悼ミサ
 日時 11月7日(日) 14:00～ (雨天中止)

《連絡》今年度も新型コロナウイルス感染防止のためマスクを着用の事。体調のすぐれない方は無理のない様にお願いします。聖歌は歌いません。

《雨天中止について》

当日のNHK朝の天気予報で午後はっきり雨と予想された場合、合同追悼ミサは中止。当日は午前11時まで事務所で電話の問い合わせに対応します。中止の場合は12時に現地に追悼ミサ中止の看板を設置します。なお駐車場には限りがあり、霊園内への自動車での入場をお断りする場合があります。公共交通機関をご利用下さい。

問合せ 名古屋市東区葵2丁目6-35
カトリック名古屋教区本部事務局内
カトリック霊園管理事務所
☎052-935-2223、Fax 052-935-2254

《お願い》

名古屋市霊園管理事務所のご指導により墓地への納骨の際は、申請・許可が必要です。八事霊園の方は、事前に教区本部事務局墓地係にお知らせ下さい。東八事霊園の方は管理会社(株)名古屋浄苑(☎052-831-1370)までお問い合わせ下さい。

2021年-2022年度

信徒使徒職協議会の新しい役員が発表されましたので、ご紹介いたします。

()内は所属教会

会長 平松 富男(熱田)
同伴司祭 平田 豊彦(布池)

《地域》	役員氏名(所属教会)
城東	神戸 六郎(南山) 鈴木はる美(東山)
城南	成田美智子(緑ヶ丘)
城北	河合 憲夫(押切) 新谷 栄子(五反城)
三河	荒井 康治(刈谷)
愛岐	井上 知子(多治見) 三浦 史彦(瀬戸)
濃尾	畑村 禮子(一宮)
北陸	(桑島 至基)(金沢)
監査	村上 かづ(瀬戸) 杉浦 節子(熱田)
事務局・会計	横江 保雄(熱田)

活かしたいと思えます。

オンラインのメリットを活かしたいと思えます。

共催 日本カトリック正義と平和協議会

昨年初頭に始まったコロナ禍は終息を見通せず、感染拡大への対応は避けて通れない課題となりました。準備に要する時間を考え、オンライン開催を前提に全プログラムの見直しとしました。大阪大会が目指すものは4つあります。

①みんなが参加する大会
 ②一人一人にとって励まされる内容に。約30の応募があった分科会では、参加者が新しく学びました。準備に要するから見直し、分かち合い、互いに率直に話し合うことを通して、わたしたち自身の生き方を問い直すものにします。全体会を省き、分科会での時間を十分にとりました。

③若い世代の人たちや外国籍の人、子どもたちも今年はずっと「青年・外国人向けプログラム」を準備した他、中高生たちも自分たちが考えたことを発表する場を設けました。

④誰も置き去りにしないこと。今年のサブテーマですが、大会自体に、誰も取り残さないという姿勢を打ち出したいと思えます。具体的には、近年増えつつある外国人信徒、また様々な障害のある人も参加できるようにします。これまで経験したことのない大会となりますが、このような状況だからこそ出来ることもあると考え、皆さんの協力も仰ぎながら、実り豊かな大会にしたいと願っています。

会場 大阪カテドラル聖マリア大聖堂他
主催 カトリック大阪大司教区
共催 日本カトリック正義と平和協議会

第41回日本カトリック正義と平和全国集会 2021年大阪大会

11月22日(月)・23日(火・祝) 開催迫る!
今年はおオンラインで開催
「コロナ禍における大会が目指すもの」
大会実行委員長 松浦 謙神父

とを公表する場を設けました。

名古屋マックの新施設 「AJU リカバリーセンター・フェロー」が竣工



AJU リカバリーセンター・フェロー全景

AJU自立の家が1995年からアルコール依存症者の回復施設の建設を進めてきた待望の施設が完成し、7月27日に竣工式と祝別式が行われた。

式には野村純一理事長、山野聖嗣神父(港教会主任)、ハンフリーズ神父(聖心布教会・城北橋教会・助任)、山田昭義顧問、AJU自立の家庭理事並びに評議員らのほか、名古屋市長健康福祉局長 山田俊彦氏、後援会会長 小野直彦氏ら約50人が出席した。

初めに主催者を代表して野村純一理事長が挨拶に立ち「竣工を迎えるにあたり、名古屋市をはじめ、色々な方々のご支援に感謝したい。思い起こしてみると、新建設の話が持ち上がったのは30年前で、私の前の相馬理事

来賓の紹介と祝電披露に引き続き、感謝状の贈呈が行われた。丹羽英二建築事務所と株式会社高垣組名古屋支店に、それぞれ、野村理事長より感謝状と記念品が贈られた。

また後援会会長の小野直彦氏より挨拶と記念品目録の贈呈があった。

AJU自立の家のAJUリカバリーセンター・フェローは、名古屋市中川区富永一丁目16番3

AJU自立の家のAJUリカバリーセンター・フェローは、名古屋市中川区富永一丁目16番3

AJU自立の家のAJUリカバリーセンター・フェローは、名古屋市中川区富永一丁目16番3

AJU自立の家のAJUリカバリーセンター・フェローは、名古屋市中川区富永一丁目16番3

長は時代であった。前理事長は愛知、岐阜、福井、石川、富山の全教会を回って寄附を募った。多くの方々のご支援を頂いて完成できた」とこれまでの経緯と感謝の言葉を述べた。

続いて来賓祝辞を代表して、名古屋市長健康福祉局長山田俊彦氏が「AJUリカバリーセンター竣工、心からおめでとございます。この新施設が末永く愛されることを目指していただきます。AJU自立の家からバックアップの要請があれば支援していく」と挨拶があった。

最後にAJUリカバリーセンター・フェロー管理者の井上隆二施設長より「今日の竣工式が終わりではなく、これから始まる。私たちが仲間と一緒に新しい施設として盛り上げてゆきたい」と閉会の言葉で竣工式を終えた。

この後、祝別式と施設内の見学会が行われた。

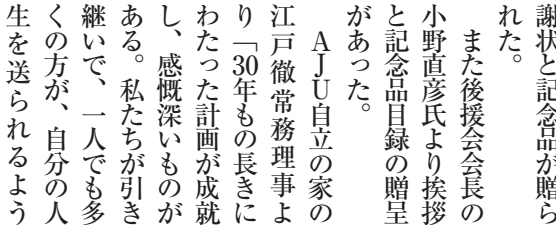
祝別式で野村理事長は、山野神父、ハンフリーズ神父、施設関係者と共に建物の各部屋と全土地区を回り聖水で祝別した。

新施設は8月1日より稼働し所在地は次の通り。

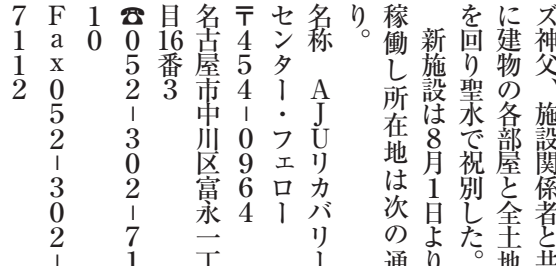
名称 AJUリカバリーセンター・フェロー
〒454-1096
名古屋市中川区富永一丁目16番3
052-302-1710
Fax 052-302-7112



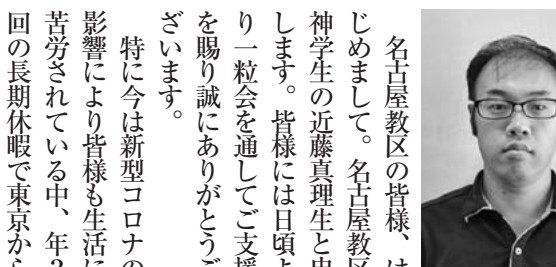
挨拶をする理事長の野村純一 名譽司教



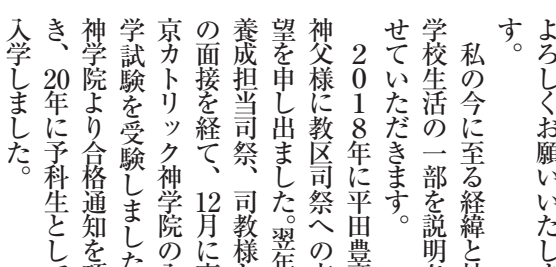
挨拶をする理事長の野村純一 名譽司教



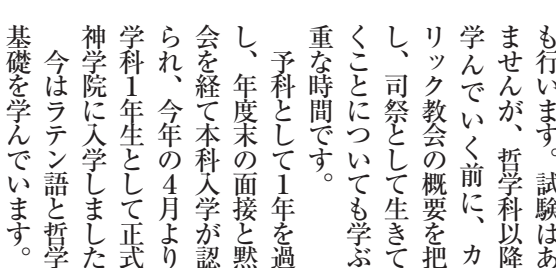
挨拶をする理事長の野村純一 名譽司教



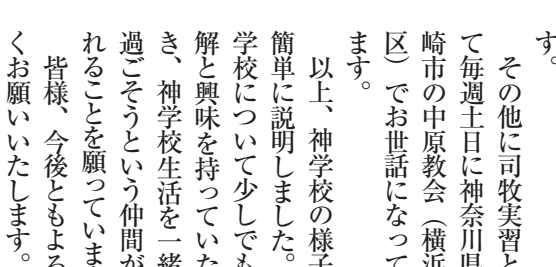
挨拶をする理事長の野村純一 名譽司教



挨拶をする理事長の野村純一 名譽司教



挨拶をする理事長の野村純一 名譽司教



挨拶をする理事長の野村純一 名譽司教



挨拶をする理事長の野村純一 名譽司教

日本カトリック看護協会名古屋支部 第4回「松浦司教様との集い」

「つながり」を断ち切らずに深められるのか
「つながり」を断ち切らずに深められるのか

JCNA(日本カトリック看護協会)名古屋支部主催で7月3日(土)に、緊急事態宣言下であったがリモート(ZOOM利用)で第4回目の「松浦司教様との集い」を開催した。

「松浦司教様との集い」に参加者と共に集うことが出来た。昨年、我々はパンデミックに遭遇し、日曜日のミサはもろろん聖週間には教会に行けなかった。そして、その非日常が今や当たり前になりつつある。

今回のテーマは「どうやって感染を防ぎつつ「繋がり」を断ち切らずに深められるのか」

「松浦司教様との集い」に参加者と共に集うことが出来た。昨年、我々はパンデミックに遭遇し、日曜日のミサはもろろん聖週間には教会に行けなかった。そして、その非日常が今や当たり前になりつつある。

「松浦司教様との集い」に参加者と共に集うことが出来た。昨年、我々はパンデミックに遭遇し、日曜日のミサはもろろん聖週間には教会に行けなかった。そして、その非日常が今や当たり前になりつつある。

「名古屋教区の神学生」をご紹介いたします。

皆様、よろしく
お願いします。

名古屋教区の皆様、はじめまして。名古屋教区神学生の近藤真理生と申します。皆様には日頃より一粒会を通してご支援を賜り誠にありがとうございます。

特に今は新型コロナウイルスの影響により皆様も生活に苦勞されている中、年3回の長期休暇で東京から

戻り皆様にお会いするたびに、勉学を含めた生活が皆様の支援の上に成り立っていることを実感するとともに、励みとなっておりです。

私の今に至る経緯と神学校生活の一部を説明させていただきます。

2018年に平田豊彦神父様に教区司祭への志望を申し出ました。翌年、養成担当司祭、司教様との面接を経て、12月に東京カトリック神学院の入学試験を受験しました。



「松浦司教様との集い」に参加者と共に集うことが出来た。



障害者の集いでパンを奉納する

「松浦司教様との集い」に参加者と共に集うことが出来た。昨年、我々はパンデミックに遭遇し、日曜日のミサはもろろん聖週間には教会に行けなかった。そして、その非日常が今や当たり前になりつつある。

予科とは、本科入学前のお試し期間のようなものとして1年を過ごします。授業もあり、聖書やカテキズム、公會議文書などの通読、典札音楽、また、草刈りなどの作業も行います。試験はありませんが、哲学科以降で学んでいく前に、カトリック教会の概要を把握し、司祭として生きていくことについても学ぶ貴重な時間です。

予科として1年を過ごし、年度末の面接と黙想会を経て本科入学が認められ、今年の4月より哲学科1年生として正式に神学院に入学しました。

今はラテン語と哲学の基礎を学んでいます。哲学と聞くとは身構えてしまいがちですが、哲学の内容を理解するだけが目的ではありません。哲学的な考え方、論理的思考を用いて説明ができるようになることを目指します。

その他に司牧実習として毎週土日に神奈川県川崎市の中原教会(横浜教区)でお世話になっていきます。

以上、神学校の様子を簡単に説明しました。神学校について少しでも理解と興味を持っていただき、神学校生活を一緒に過ごすという仲間が現れることを願っています。

皆様、今後ともよろしくお願いたします。



手話で交えて聖歌を歌う参加者

近藤 真理生

名古屋教区

080-2640-3565

名古屋教区の100年

「あかしする信仰」に見る

カトリック名古屋教区は来年2022年2月18日、使徒座知牧区として設立されて100周年を迎える。第3回目の今日は「主税町教会の歴史」と「主税町教会の建物」を見てゆきます。この過去の歩みは教区殉教者顕彰委員会・編集/宣教司牧評議会・発行の「あかしする信仰—東海・北陸のキリシタン史跡巡礼」(2012年)第3部「主税町教会の歴史と主税町教会建物」(65〜68ページ)より転載し紹介しています。

主税町教会の歴史

カトリック主税町教会

所在地 名古屋市東区主税町三丁目三十三番地

「主税町(ちからまち)」町名の由来

「撞木町の北、白壁町の南にあつて、同町に並行する東西の町である。武家町の中心であった。野呂瀬主税(主税介カ)という武士が、開町以来住んだため町名となる。その居宅の位置は、善光寺筋と交わる東南角(三丁目)は、はじめ主税筋といい、1878年(明治11)主税町となる。野呂瀬家のあとは、聖母幼稚園である。その向かい側成田家(幕末当主成田由三郎)のあとは、ながく日本銀行社宅であり、結城豊太郎なども名古屋支店長としてここに住んだ。1955年(昭和30)以来、東海銀行主税町クラブとなっている。

なお、野呂瀬家は清和源氏、その祖は武田氏に仕え、さらに平岩新吉、成瀬正成に仕える。主税は、通称吉右衛門、初代藩主義直のとき小姓になり、



カトリック主税町教会

主税町教会聖

1887年(明治20)

夏頃テュルパン神父が来名し、武家屋敷地畑坪余を井上秀齋の名義で購入、仮教会に転用、そこに啓蒙小学校を開校。1890年(明治23)救老院設立、司祭館を建設。1904年(明治37)8月8日には聖堂建設に着手、10月20日に竣工し、同日日ルメシヤル司教代理により祝別された。教会の敷地東南隅にフェラン神父により富士山の火山岩を用いてルルド洞穴が建設されたのは1909年(明治42)であった。なお鐘楼の鐘は1890年にフランス・マルセイユで造られたものである。

創建された聖堂は、平屋建切妻造葺瓦葺、側面は下見板張りとなっており、妻入りの長屋風で鬼瓦の位置に十字架が建っていた。建物は啓蒙小学校や屋敷の古材を再利用しており、1922年(大正11)、知牧区長聖堂に昇格した時、正面を改築し白漆喰を塗った妻壁を立ち上げ、三連アーチの柱廊玄関に替えられた。信者会館(旧司祭館)と鐘楼は、1890年(明治23)頃建てられたが、1980年(昭和55)3月18日、文化庁登録有形文化財(建造物)に登録申請され、7月25日付で「信者会館」・「司祭館」・「煉瓦塀」が登録された。



主税町教会登録有形文化財標識

主税町教会の建物

堂は伊勢湾台風以後老朽化のため、1985年昭和60)改築(屋根小屋組・床・外壁及び正面妻壁)しているが、内部平面・天井・細部意匠に著しい変更はない。オルガンや祭壇は創建当時のもの。床は創建時から畳敷きであったが、2003年平成15)フローリングに張り替えられた。1990年(平成2)に撤去されていた鐘楼を現在の位置に移設復元した。なお、テュルパン神父が野呂瀬家屋敷を購入した当時、教会施設とともに造られた赤レンガ塀は北側の主税町筋に長さ30メートルほど現存している貴重な文化財で、名古屋指指定保存樹ケヤキの大きさとともに1992年(平成4)にも1992年(平成4)にも名古屋指指定重要建物等指定物件に指定されている。

2011年(平成23)3月18日、文化庁登録有形文化財(建造物)に登録申請され、7月25日付で「信者会館」・「司祭館」・「煉瓦塀」が登録された。

「福島原発のトリチウム—その処理技術について—」

2021年6月13日 河田昌東(NPO法人テュルパン救済・中部)

名古屋教区正義と平和委員会の講演会 河田昌東氏の「福島原発のトリチウム汚染水(1) —何が問題か—」を教区ニュース7月号で紹介しました。今月はその(2) —その処理技術について—を紹介する。

トリチウムを含む水は、通常の水(軽水)と化学的性質は同じなので化学的性質は同じだが、物理的性質は大きく違う。その違いを利用すれば処理は可能である。例を挙げると、原爆や原発の燃料に使われるウラン²³⁵(^U235)は天然ウラン(^U238)に0.7%含まれる。化学的性質は同じで質量が1.2%しか変わらない両者を分離精製し^U235を100%に濃縮すれば原爆の燃料になる。現実に使われているこの技術は当然と疑いもしない。それに比べれば軽水とトリチウム水の物理的性質の違いははるかに大きく、軽水の質量(18)とトリチウム水の質量(H¹O¹Tは20、T¹O¹Tは22)の違いを利用すれば、両者は分離精製可能である。現在貯蔵中の860兆Baのトリチウム汚染水は、もし100%に濃縮出来れば理論的にはH¹O¹Tはたったの15.9g、T¹O¹Tは8.8gにしかならない。仮にこの千倍薄いとしても百年や千年の間安全に保管するには何の問題もない。世界の原子力産業界がそれをやらなかったのは単に膨大なコストがかかる為である。

●軽水とトリチウム水の物理的性質の違い

性質	H ₂ O	T ₂ O
質量	18.02	22.3
密度 (g/ml)	1	1.21
沸点℃	99.97	101.5
融点℃	0	4.48

軽水(H₂O)とトリチウム水(T₂O)の物理的性質の違い

(1)GE日立核エネルギー・カナダ(株)は沸点の違いを利用した軽水とトリチウム水の分離技術を開発している。以下に幾つかの例を紹介する。

(2)アメリカのニュークレアー・ソリュション(株)は、軽水とトリチウム水の融点の違いを利用した分離技術を開発し、特許を取得して(日、米、欧)を取得している。軽水は0度Cで凍り、トリチウム水は4.5度Cで凍るので、0〜1度Cで凍るので、0〜1度Cに冷やした円錐形の容器の表面に汚染水を流せば、トリチウム水は容器表面に凍り付き、軽水はそのまま流下する。これを繰り返せばトリチウム水の氷が分離できる、というアイデアである。

(3)近畿大学と東洋アルミ(株)はアルミニウム粉末を焼結して作った特殊な多孔質フィルターを開発した。トリチウム水を含む蒸気をこのフィルターに通すと軽水はフィルターを通り抜けるがトリチウム水はほぼ100%フィルターに残る、という。軽水とトリチウム水の質量の違いを利用したこの技術を実用化・大規模化できれば、福島汚染水を海洋放出しなくても良くなる。

(4)京都大学の研究者らは酸化マンガンの特異な結晶構造(スピネル型)をもつ化合物が、室温下でトリチウム水を酸化分解し、トリチウムイオン(+)を吸着し水素イオン(+)を放出する、という性質を利用して汚染水の処理ができることを実証した。

(5)アメリカのキュリオ(株)はトリチウムを含む水を電気分解し、ガス状の水素とトリチウム、酸素に分離し、特殊な反応塔を通過させるとトリチウム・ガスは少量の水に吸収され、水素と酸素は分解される。こうした反応を繰

り返してトリチウム水だけを濃縮する。同社はこの実証実験に基づいて福島原発の汚染水の1日400トン処理に必要な設備面積、費用、処理期間運搬費用などを提案している。他にも様々な処理技術が提案されている。国の国際廃炉研究技術開発機構の汚染水技術調査チームは2013年に福島原発の汚染水対策に関する国際的な技術提案を募集した。その報告によると、トリチウム汚染水の処理に関して世界中から127件の応募があった。しかし同チームはこれらの提案を詳しく検討することなく、全てはまだ実験段階だと判断し現実的な対策は海洋放出しかない結論とした。東電と国のこのような姿勢の背景にあるのは、世界中の原発で排水中のトリチウムを処理している国はなく、福島原発で処理できるとなれば原発の運転に関して国際的な影響が大きいことが挙げられる。また、今後稼働予定の青森県六ヶ所村再処理工場は、もし稼働すればトリチウム汚染水の排出量は福島原発で貯蔵中の汚染水のトリチウムの20倍を年間排出予定である。国はもちろんなその処理を行うつもりはない。排水中のトリチウム処理には当然過大なコストが必要であり、原発の経済性はますます不確定的評価に傾くことは疑いない。

最後に 原発のトリチウム排水問題は、ある面で地球温暖化の問題によく似ている。温暖化の原因、炭酸ガスは自然界に大量に存在し、多少の増加があっても環境への影響は無視できる、という考えが従来は支配的であった。しかしこうした楽観論を覆す自然災害が近年多発するようになり、再生可能エネルギーの技術も進んだことから脱炭素論が経済界も含めて支配的になった。しかし現実的な対策が気候変動に追いつくかはまだ分からない。トリチウムは過去の大気中核実験により大気や河川、海水の汚染の高い時代があった。それが国連の大気圏内核実験禁止条約締結(1963年)によりすべてが地下核実験になり、大気中や水中の濃度は大幅に低下した。また宇宙線によるトリチウムの生成で現在も海水中に1〜2Ba/L存在する。さらに他の核廃棄物と比べエネルギーが小さく生物的影響は小さい、と考えられてきた。これに核燃料再処理や原発で排出されるトリチウムが追加されたとしても大きな影響はないだろう、との楽観論が現在も支配的である。しかしこのままの状況が続けば世界の環境中のトリチウム濃度が増加するのは避けられない。特に核燃料再処理が始まれば、桁違いな汚染が生じる。地球の海の汚染が広がれば海産物の汚染は避けられない。我々はそれを食べざるを得ない状況で暮らすことになる。我々は今できる事をやらなければならない。それが未来世代への責任である。

10月の教会暦
 1日(金) 聖テレジア(幼いイエスの)
 おとめ教会博士(記)
 2日(土) 守護の天使(記)
 3日(日) 年間第27主日
 4日(月) 聖フランシスコ(アシジ)
 修道者(記)
 7日(木) ロザリオの聖母(記)
 10日(日) 年間第28主日
 15日(金) 聖テレジア(イエスの)おと
 め教会博士(記)
 17日(日) 年間第29主日
 18日(月) 聖ルカ福音記者(祝)
 24日(日) 年間第30主日
 世界宣教の日(献金)
 28日(木) 聖シモン 聖ユダ使徒(祝)
 31日(日) 年間第31主日

11月の主な教会暦(主日・祭日など)
 1日(月) 諸聖人(祭)
 2日(火) 死者の日
 7日(日) 年間第32主日
 14日(日) 年間第33主日
 貧しい人のための世界祈願
 日
 21日(日) 王であるキリスト(祭)
 聖書週間(28日まで)
 28日(日) 待降節第1主日

教区行事予定 (*松浦司教)
 10月
 3日(日) 宣教師牧評議会*瀬戸教
 会堅信式*
 8日(金) 正義と平和委定例会・勉強会
 9日(土) 殉教者委定例会/信徒協役
 員会/共助連絡会
 10日(日) 教区東八事第一墓地合同道
 悼ミサ/中高生会

10月
 7日(木) 常任司教委員会

10月
 29日(月) 北陸ブロック司祭協議会
 28日(日) 北陸B会議
 27日(土) 典礼委員会
 25日(木) 月集*
 23日(火) 祝日共助連絡会「共助の集い」
 豊橋教会堅信式*
 21日(日) 城北B会議/城東B会議/
 城南B会議/青年委員会/
 豊橋教会堅信式*

11月
 9日(火) 難民移住移動者委員会/樹
 の会
 11日(木) 顧問会*
 12日(金) 正義と平和委定例会「学習
 会」
 13日(土) 殉教者委定例会/信徒協幹
 事会
 14日(日) 三河B会議
 16日(火) カトリック看護協会例会
 20日(土) レジオ名古屋クリア
 21日(日) 城北B会議/城東B会議/
 城南B会議/青年委員会/
 豊橋教会堅信式*

11月
 7日(日) 教区東八事第二墓地合同道
 悼ミサ/中高生会/美濃加
 茂教会40周年ミサ*
 9日(火) 難民移住移動者委員会/樹
 の会
 11日(木) 顧問会*
 12日(金) 正義と平和委定例会「学習
 会」
 13日(土) 殉教者委定例会/信徒協幹
 事会
 14日(日) 三河B会議
 16日(火) カトリック看護協会例会
 20日(土) レジオ名古屋クリア
 21日(日) 城北B会議/城東B会議/
 城南B会議/青年委員会/
 豊橋教会堅信式*

11月
 7日(日) 教区東八事第二墓地合同道
 悼ミサ/中高生会/美濃加
 茂教会40周年ミサ*
 9日(火) 難民移住移動者委員会/樹
 の会
 11日(木) 顧問会*
 12日(金) 正義と平和委定例会「学習
 会」
 13日(土) 殉教者委定例会/信徒協幹
 事会
 14日(日) 三河B会議
 16日(火) カトリック看護協会例会
 20日(土) レジオ名古屋クリア
 21日(日) 城北B会議/城東B会議/
 城南B会議/青年委員会/
 豊橋教会堅信式*

11月
 7日(日) 教区東八事第二墓地合同道
 悼ミサ/中高生会/美濃加
 茂教会40周年ミサ*
 9日(火) 難民移住移動者委員会/樹
 の会
 11日(木) 顧問会*
 12日(金) 正義と平和委定例会「学習
 会」
 13日(土) 殉教者委定例会/信徒協幹
 事会
 14日(日) 三河B会議
 16日(火) カトリック看護協会例会
 20日(土) レジオ名古屋クリア
 21日(日) 城北B会議/城東B会議/
 城南B会議/青年委員会/
 豊橋教会堅信式*

11月
 7日(日) 教区東八事第二墓地合同道
 悼ミサ/中高生会/美濃加
 茂教会40周年ミサ*
 9日(火) 難民移住移動者委員会/樹
 の会
 11日(木) 顧問会*
 12日(金) 正義と平和委定例会「学習
 会」
 13日(土) 殉教者委定例会/信徒協幹
 事会
 14日(日) 三河B会議
 16日(火) カトリック看護協会例会
 20日(土) レジオ名古屋クリア
 21日(日) 城北B会議/城東B会議/
 城南B会議/青年委員会/
 豊橋教会堅信式*

11月
 7日(日) 教区東八事第二墓地合同道
 悼ミサ/中高生会/美濃加
 茂教会40周年ミサ*
 9日(火) 難民移住移動者委員会/樹
 の会
 11日(木) 顧問会*
 12日(金) 正義と平和委定例会「学習
 会」
 13日(土) 殉教者委定例会/信徒協幹
 事会
 14日(日) 三河B会議
 16日(火) カトリック看護協会例会
 20日(土) レジオ名古屋クリア
 21日(日) 城北B会議/城東B会議/
 城南B会議/青年委員会/
 豊橋教会堅信式*

11月
 7日(日) 教区東八事第二墓地合同道
 悼ミサ/中高生会/美濃加
 茂教会40周年ミサ*
 9日(火) 難民移住移動者委員会/樹
 の会
 11日(木) 顧問会*
 12日(金) 正義と平和委定例会「学習
 会」
 13日(土) 殉教者委定例会/信徒協幹
 事会
 14日(日) 三河B会議
 16日(火) カトリック看護協会例会
 20日(土) レジオ名古屋クリア
 21日(日) 城北B会議/城東B会議/
 城南B会議/青年委員会/
 豊橋教会堅信式*

18日(月)・19日(火) 難民全国担当者会
 26日(火) 南山学園評議員会
 4日(木) 常任司教委員会
 22日(月)・24日(水) 正義と平和全国集会

告知板

福信館便り ☎052(935)7180

◆10月の炊き出し
 木7日東山、14日布池、21日聖霊・
 南山・樹の会、28日城北橋 [金]1
 日喜望の会、8日長浦・喜望の会、
 15日A・J・U・恵方町、22日布池、29
 日江南

新型コロナウイルスの感染状況によ
 り、開催中止・延期となった行事
 ①8月8日布池教会で開催予定の
 「平和の集い」第一部「ビデオ上映」
 ②9月20日開催予定の「共に生きる
 ための研修会」
 ③11月3日開催予定の第17回A・J・U
 ワインフェスタ in 多治見修道院
 ④10月城北橋教会で開催予定の名古
 屋マックバザー
 ⑤10月多治見教会で開催予定の「ア
 パレシィダと子供の日」

建設費の返済に協力を
 633件 31,368,358円
 目標額 40,000,000円 (8/31現在)
 達成率 約78.4%
 郵便振替 00810-5-50605
 加入者名 カトリック名古屋教区
 通信欄に「福信館建設」と必ず
 ご記入ください。

めぐみカン
 ガンバレ!!
by あこ

聖体拝領
 聖霊を閉じ込めると私は
 シオンに導かれる丘へ
 聖なる変化よ物から
 聖なるたけね
 聖なる変化よ物から
 聖なるたけね
 聖なる変化よ物から
 聖なるたけね
 聖なる変化よ物から
 聖なるたけね

カトリック名古屋教区
 セクシュアル・ハラスメント
 対応委員会
 ホットライン
 ☎080-2625-4681
 受付 月～金(祝日除く)
 時間 10:00～16:00
 相談の秘密、プライバシーは厳守します。
 安心してご相談下さい。

第55回「受難」
 例年は南山大学
 パウスタスクエアに於
 いて、観客を入れて
 の開催ですが、今年
 は無観客で、事前に
 収録した動画での受
 難劇をお届けします。
 日時 10月2日18時
 ☆YouTube チャンネル
 https://www.youtube.com/channel/
 UC1vRppHMjBq17MjA9a2p50A
 視聴無料
 主催 南山学園・南山大学野外宗教劇

社会福音化推進部からお知らせ
 名古屋教区「平和の集い」が8月8日に布
 池教会で行われた。第1部の「アフガニ
 スタン・用水路が運ぶ恵みと平和」のビデオ
 上映は、新型コロナウイルス感染拡大を受
 け中止となった。
 当日上映予定でしたDVDの貸出しをし
 ますので、ご希望の方は下記まで連絡願
 います。
 福信館内 名古屋教区社会福音化推進部ま
 で。☎052-935-7180

聖マリアの無原罪
 教育宣教修道会
 2021年度
 聖書の学び(岐阜)《後期》
 ○10月17日(日) 日々の生活における福音
 ○11月21日(日) ③子となる歩みの途中で
 ○12月19日(日) ①がご自分の神殿に来られる
 *諸事情により、一週間ずれることがあります。
 参加希望者は日時をご確認ください。
 場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会
 岐阜修道院・聖マリア女学院
 (マドンナホール)
 〒501-2565 岐阜市福富201
 係り シスター・碓(いかり)
 ☎058-229-3985(修道院)
 (碓の携帯電話)090-3933-3220
 交通 JR岐阜駅で市バス12番から乗車、三
 田洞バス下車。(乗車時に電話を下さ
 さい。バス停で待っています)JR名
 古屋駅から約1時間。自動車の方は聖
 マリア女学院でナビ設定。

サダナ～神への道～【入門コース】
 聖イグナチオの霊性を基に、「心と知性の静
 けさ」「神様との個人的な触れ合い」を体験し
 ます。
 入門A 日時 10月17日(日) 9:30～17:00
 入門B 日時 11月14日(日) 9:30～17:00
 入門C 日時 12月4日(土) 9:30～17:00
 場所 聖霊会八事修道院 ミッションセン
 ター 名古屋市昭和区八事本町1番地
 (駐車可)
 指導 植栗 彌 神父(イエズス会)
 問合せ 植栗 彌 先生
 meil ngosdn@gmail.com
 ☎050-7108-7410
 ホームページは左 QR コードより

訃報 ライムンド田中健一司教
 (京都司教区名誉司教)

 京都司教区名誉司教ライムンド田
 中健一司教は7月29日(木)午後4時58
 分、愛媛県宇和島市内の病院で、誤
 嚥性肺炎のために帰天 93歳。
 略歴
 1927年8月31日愛媛県宇和島市
 に生まれる
 51年12月21日司教叙階(高松にて)
 58年4月海外留学を経て大阪教区
 内にて司牧 64年4月高松教区
 にて司牧76年9月23日京都教区司
 教叙階、日本司教協議会 諸宗教対
 話、交流、協力を担当 97年6月15
 日京都司教引退、京都名誉司教と
 なる 21年7月29日帰天

新刊書紹介 回勅 兄弟の皆さん
 利己主義による分断が進み、他者の苦しみを顧みない現
 代世界の闇を具体的に検証し、「よいサマリア人」のたとえ
 を糸口にして、愛がもつ寛容性と普遍性について説き、弱
 者を切り捨てることのない開かれた世界を生み出すための
 道筋を、希望をもって提言する。イスラームの指導者との
 対話から刺激を受け執筆された、兄弟愛と社会的友愛に関
 する社会回勅。グランド・イマーム、アフマド・アル・タイ
 プ師と教皇が共同で署名した文書「世界平和と共生のため
 の人類の兄弟愛」を巻末に付録として収める。
 原文 FRATELLI TUTTI 著者 フランシスコ教皇
 ページ 272ページ 定価 1,760円(税込み価格)
 2021年9月11日発売
 〒158-8585 東京都江東区潮見2-10-10
 日本カトリック会館内 カトリック中央協議会 出版部
 ☎03-5632-4429 FAX 03-5632-4456

名古屋教区難民移住移動者委員会からお知らせ
 “カップラーメンをご寄付ください”
 難民移住移動者委員会では、毎月名古屋港に入港する貨物船を訪船しています。
 今、船員たちはコロナ感染症のために、船を降りて買い物をする事が出来ず「カ
 プラーメンが欲しい」と言う要望がありました。教区のみなさんカップラーメンを
 ご寄付下さい。訪船の時に船員さんたちにお渡ししたいと思います。
 問合せ・寄付先 難民移住移動者委員会
 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4階
 ☎/Fax 052-953-9480 (事務局 河村公子)